



月刊税理士事務所チャンネル

# CHANNEL

2015  
**8**  
No.408

大特集

**北陸地方の魅力を徹底紹介!!** ..... 4

シリーズ企画

**マイナンバー制度における留意点とMJSの対応②** ..... 8

「第40回全国統一研修会・北陸大会」開催挨拶  
平川 忠雄 ミロク会計人会連合会会長 ..... 2

ミロク会計人会からのお知らせ &  
MJSからのお知らせ ..... 15

「第40回全国統一研修会・北陸大会」  
記念旅行のご案内 ..... 3

ミロクシステムQ&A  
『iCompass/iCompassNX』 ..... 16

事務所訪問  
吉田武史税理士事務所 ..... 12

リレーエッセイ  
北陸ミロク会計人会 梶 義明 ..... 19

今月の表紙: 兼六園 霞ヶ池  
撮影: 舟野 喜代子 (北陸ミロク会計人会) 場所: 石川県金沢市

日本の未来一  
企業を支える

 ミロク会計人会

# 第40回全国統一研修会 北陸大会

## 開催 挨拶



ミロク会計人会連合会 会長

### 平川 忠雄

本年度の全国統一研修会を、案内申し上げます。ミロク会計人会連合会主催・北陸ミロク会計人会担当による「第40回全国統一研修会・北陸大会」が、平成27年11月12日（木）に開催されます。

本大会は年一回開催され、会員の先生方や職員の方々の研鑽や情報交換、さらに親睦を深め、連帯感を高揚することを目的としています。また、開催地の歴史や文化を感じる事ができる機会として好評を博しております。なお、本大会は全国各地域のミロク会計

人会の単位会が持ち回りで担当している一大イベントです。さて、国内経済においては、

大手企業を中心に業績回復・最高益更新などと報道されており、一部では「デフレ脱却も間近」といった声も聞かれます。しかし、私たちの関与先である中小企業においては、未だ厳しい経営環境にあるところも少なくありません。私たちが関与先企業を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、こうした難しい時代を乗り切るためには、ミロク会計人会の会員同

存共栄を図ることが大切です。

平成27年度税制改正は、アベノミクス効果などによる「デフレ脱却・経済再生」をより

確実なものにしていく観点から、「成長志向に重点を置いた

法人税改革」を中心に、「経済の好循環の着実な実現に資する措置」などを起点にした多彩な改正事項が盛り込まれています。法人税実効税率の

引下げ、ジュニアNISA、結婚・子育て資金の一括贈与の贈与税非課税措置など、消費税

率引上げ時への対応を行うとともに我が国経済の着実な安定発展を期したものといたします。

加えて行政運営の効率化と国民にとって利便性の高い、公平・公正な社会を実現するための社会基盤の整備を図ることなどを目的として「社会保障・税番号制度」が導入されます。ミロク会計人会は「情報の早期伝達機能を重視して活動する」ことを目標とし、会員のさらなる業務拡充に寄

与することを目指しています。

北陸大会へのご参加を通じて業務拡充に向けた「情報の共有」を期待します。

今回の統一研修会は、北陸

新幹線の開業で注目を集めているJR金沢駅に程近い、石川県立音楽堂ならびにANAクラウンプラザホテル金沢にて開催いたします。

基調講演には、作家・前東京都知事の猪瀬直樹氏をお招きし、「この国のゆくえ」と題してご講演いただきます。

第1分科会では、ミロク会計人会連合会・情報ネットワーク委員会のメンバーによる企画・運営のもと、「業務改善シリーズ第4弾 突撃！隣の事務所」をテーマに「ニッポンの半歩先行く税理士事務所」をテーマに行われます。また、特別講演として国立大学法人 東京工業大学 像情報工学研究所 教授・工学博士の大山 永昭氏をお招きし、「番号制度導入の背景と今後の展開」をテーマに

ご講演いただきます。

第2分科会では、株式会社能作代表取締役の能作 克治氏に、「素材とデザインで市場を拓く」と題してご講演いただきます。

第3分科会では、金沢市長を5期20年務め、現在は石川県中小企業団体中央会会長である山出 保氏をお招きし、「まちづくり ものづくりー金沢の物語」をテーマにお話しいただきます。

恒例の懇親ゴルフ大会は翌日の13日（金）に「片山津ゴルフ倶楽部」で行われます。また記念旅行は、11月13日（金）から15日（日）の3日間、北陸3県を巡る旅を企画しております。本大会に多数の先生方、ご家族、職員の皆様に参加されることをお願いし、金沢における本大会の成功を祈念いたします。また、全国の先生方とお会いし、ご歓談できる日を楽しみにしています。

# 世界遺産五箇山と北陸3県を巡る旅

**史跡、恐竜、自然…  
多彩な観光スポットを巡る**

今回の記念旅行では、北陸3県の魅力を一举にご堪能いただくプランをご用意しました。

初日は、福井県を中心に巡ります。まずは丸岡城を訪れ、次に福井県立恐竜博物館へ向かいます。福井県が1989年から取り組んできた恐竜化石調査事業の成果が結集する同博物館には、竜盤目・鳥盤目あわせて42体の全身骨格が展示され、資

料も約4万1000点置かれて  
いるそうです。

続いて永平寺を訪問します。

曹洞宗の大本山の一つであり、約200人の修行僧が勤行、坐禅、行鉢、作務などの修行に励む様子をご覧になれます。

初日の最終目的地は東尋坊です。世界でも3カ所しかないと言われる地質学的に珍しい奇岩の数々は圧巻の一言です。

**世界遺産や国宝見学に加えて  
北陸の海の幸を楽しむ**

2日目は一路、富山県へ。世界遺産の五箇山相倉合掌造り集落を訪れます。23棟の合掌造り

家屋と豊かな自然が織りなす、美しくどこか懐かしい日本の原風景は、日常を忘れ、心を落ち着かせてくれることでしょう。

次の見どころが、高岡山

瑞龍寺です。1997年に山門、

仏殿、法堂が建造物として国宝に指定されたこの寺院を訪れると、壮大な伽藍配置様式の豪壮にして典雅な美しさに圧倒されます。旅の土産は、その後

に立ち寄るひみ番屋街でどうぞ。そしてこの日は、手厚いおもてなしで有名な旅館・加賀屋にお泊りいただきます。顧客満足

を第一に考えた接遇と居心地の良さを追求した空間に、身も心



世界農業遺産の白米千枚田

も休まることでしょう。

**能登半島をたっぷり満喫し  
最後は砂浜をドライブ**

最終日は、石川県能登半島の名物、輪島朝市からスタートです。1000年以上も前から続くというこの朝市は、新鮮な魚貝・海藻、野菜などが手に入ること



千里浜なぎさドライブウェイ

にきつと皆様も元気をもらえるでしょう。

輪島塗の漆器工房の見学を経て、向かうは白米千枚田。日本で初めて世界農業遺産に認定されたこの棚田は、小さな田が重なり海岸まで続く様は絶景で、奥能登を代表する観光スポットとして親しまれています。

参加された方々を奥能登から小松空港、金沢駅へお送りする道中、日本で唯一、車で走れる砂浜、千里浜なぎさドライブウェイを通ります。全長約8kmにおよび、雄大な波打ち際を眺めながらバスで走り抜ける感動のひと時が、旅の最後を締めくくります。

今回も皆様の素敵な思い出となるプランをご用意しております。ぜひご参加ください。



福井県立恐竜博物館は迫力満点



雄々しい地形の東尋坊



五箇山相倉合掌造り集落



国宝に指定されている高岡山瑞龍寺



活気あふれる輪島朝市

# 大特集▶北陸地方の魅力を徹底紹介!!

## 北陸地方とは

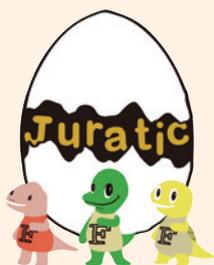
本州中央部に位置する中部地方のうち、日本海に面した3県からなる地域です。日本三名山に数えられる立山(富山県)と白山(石川県・福井県)を擁し、その雪解け水の恵みを受けた日本有数の穀倉地帯であるとともに、漁業も盛んに行われています。暖流と寒流のぶつかる日本海近海で獲れる豊富な水産資源のなかでも「氷見の寒ブリ」や「富山湾のホタルイカ」、「越前ガニ」などは全国的にも有名です。また、鯖江の眼鏡に代表される軽工業や漆器、織物、和紙などの伝統工芸も各地に根付いています。

### 石川県はこんなところ

■税理士登録者数:576名※ ■方言の特徴:「能登べっちゃんに加賀がやがや」といわれ、加賀地方では「～だよ」「～のだ」の意で「～がや」「～がね」がよく使われる。 ■県のキャッチコピー:ほっと石川 ■県が誇るNo.1:人口100万人あたり人間国宝数、1世帯あたりのアイスクリーム・シャーベットへの支出金額 ■県のキャラクター「ひやくまんさん」について:石川県観光PRマスコットキャラクター。北陸新幹線開業PRキャッチコピー「いしかわ百万石物語」を象徴するキャラクターとして登場。郷土玩具の加賀八幡起上りがモチーフとなっている。



県のキャラクター:ひやくまんさん  
©2013 石川県 ひやくまんさん#0425



県のキャラクター:Juratic  
©FUKUI/play set product

### 福井県はこんなところ

■税理士登録者数:339名※ ■方言の特徴:相手を誘う時は語尾に「っさ」を付ける。「あおっさ(=会おうよ)」「いこっさ(=行こうよ)」など。 ■県のキャッチコピー:美しくたくましく福井県 ■県が誇るNo.1:人口10万人あたりの社長輩出数、眼鏡フレーム出荷額、英検準1級以上相当の英語教員の割合 ■県のキャラクター「Juratic」について:「ジュラチック王国」からやってきた恐竜たちが結成した“恐竜王国福井”のPR戦隊。

### 富山県



県のキャラクター:きときと君  
©富山県

### 富山県はこんなところ

■税理士登録者数:449名※ ■方言の特徴:西日本方言の東限だが、音韻体系では東北方言と共通する要素も。「～しなさい」は「～しゃい」 ■県のキャッチコピー:水の王国とやま ■県が誇るNo.1:人口1人あたりの医薬品生産金額、アルミサッシ・ドア出荷額、水田率、出火率(人口1万人あたりの出火件数)が全国最小 ■県のキャラクター「きときと君」について:「きときと」は富山弁で「新鮮」の意。身長は立山の1500分の1で、体重はプリ5本分くらい。

※出典:『税理士界』2015年5月号「26年度末都道府県別税理士登録者数」

## 北陸の温泉地ミニ特集

北陸には日本有数の温泉街が点在し、中には開湯千年を超える古湯も。泉質の良さはもちろん、歴史に育まれた町の情緒やきめ細かなおもてなし、山海の幸など北陸ならではの魅力が盛り沢山です。



### ●福井県 越前あわら温泉(あわら市)

40軒あまりの宿が整然と建ち並ぶあわら温泉街は、「関西の奥座敷」として中京・京阪神の湯客を中心に親しまれ、年間100万人以上が訪れています。温泉につかった後は、屋台形式のお店が軒を連ねる「あわら温泉屋台村 湯けむり横町」で夜風を感じながらおいしい料理を楽しむのもおすすめです。



### ●石川県 和倉温泉(七尾市)

“日本一のおもてなし”と称される旅館・加賀屋で有名な全国有数の温泉地です。塩分濃度が高い強塩泉で、体をよく温め効能にも優れた温泉といわれています。釣りやシーカヤック、イルカウォッチングなどが体験できる能登島にも近く、海のレジャーを楽しむのもおすすめです。



### ●富山県 宇奈月温泉(黒部市)

黒部峡谷の玄関口に位置し、富山県随一の規模(収容人員3500名)を誇る温泉郷。無色透明の湯は肌にやさしいアルカリ性単純泉で、“日本一の透明度”とも称されています。黒部川沿いの旅館やホテルで味わう新鮮な海の幸や峡谷の名水で仕込んだ地酒や地ビールは絶品です。

## ① 富山県

### 【観光スポット】

#### ●黒部ダム

7年の歳月と延べ1000万人の努力によって1963年に完成した日本最大のアーチ式ダムです。立山黒部アルペンルートの観光名所として知られ、日本一の高さを誇る186mからの放水や、巨大建造物としての存在感は圧巻です。

#### ●池田屋安兵衛商店

県内有数の老舗薬種商で、とくに「越中反魂丹」は「万能薬」ともいわれ、全国に「富山の薬」を広めるきっかけになりました。薬の香り立ち込める店内は、かつての生薬倉庫の柱と梁を生かした吹き抜けの造りです。

#### ●世界遺産 相倉合掌造り集落

「合掌造り」と呼ばれる茅葺の家屋は、国内ではこの近隣でしか見られない貴重な民家の形式です。相倉合掌造り集落には23棟の合掌造り家屋が現存し、昔

ながらの生活が今も息づいています。

### 【食べ物とお土産】

#### ●シロエビ

春から秋にかけて獲れるシロエビは、その透き通った体が陽の光を受けて輝く様子から「富山湾の宝石」とも呼ばれています。お刺身はもちろん、から揚げ、昆布メ、すまし汁など食べ方は多彩。濃厚な甘みと独特のとろりとした食感は、富山でしか味わえません。

#### ●かぶら寿司

塩漬したかぶに脂ののった天然のブリやサバの薄切りをほさみ、糍で漬けこんだかぶら寿司。かぶと麴の甘みと魚のうまみが見事に調和しており、富山の郷土料理として親しまれています。

#### ●氷見うどん

氷見うどんの特徴は何といっても強いコシと粘り、餅のような食感と風味、そして爽やかなのだごしと歯ごたえです。富山のきれいな水と手間のかかる手延べの工程によって、うどん本来の旨みが存分に引き出された逸品です。



黒部ダム



相倉合掌造り集落



シロエビ

## ② 石川県

### 【観光スポット】

#### ●兼六園

日本三名園の一つに数えられ、国の特別名勝にも指定されている、金沢の代表的な名所。加賀歴代藩主によって長い歳月をかけて形づくられた廻遊式庭園で、大きな池や築山、御亭や茶屋などを遊覧できます。

#### ●コスモアイル羽咋

羽咋市は、「UFOの町」をPRした地域活性化策で有名です。それを象徴するこの施設には、宇宙から帰還した宇宙カプセルなど、宇宙開発のために制作された実物が多数展示されており、UFO関連の資料も充実しています。

#### ●白米千枚田

山すそが海岸に向かって落ち込んでいく斜面に、小さな田んぼが階段状にひしめきあつた輪島市白米町の棚田。苛酷な自然条件の中、住民の苦勞の末に形成されたこの絶景は、2011年に



兼六園



コスモアイル羽咋



能登井

世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」を象徴する絶景です。

### 【食べ物とお土産】

#### ●能登井

奥能登の食文化の魅力発信のため、珠洲市・輪島市・能登町・穴水町で始まった「能登井」。地元の食材と水を用い、能登産の器や箸を使うことを条件として、各地の飲食店がそれぞれ趣向を凝らした丼物を提供しています。

#### ●いしる(いしり)

能登地方で古くから作られているイワシやイカの内蔵などを塩漬けし自然発酵・熟成させた魚醬。刺身や煮物の隠し味、郷土料理などに幅広く使われています。

#### ●加賀八幡起り

加賀人形とともに稀少伝統的工芸品として市に指定されている加賀八幡起り。型に和紙を張って胡粉と朱を塗り、顔と松竹梅を描いた愛らしい姿が特徴の張子で、縁起のよい贈り物としても旅行のお土産としても最適です。

## ③ 福井県

### 【観光スポット】

#### ●東尋坊

日本海の荒波に削られた断崖絶壁の岩肌が約1kmにもわたって続くその景観は、国の名勝・天然記念物に指定されています。ライオン岩やローソク岩など、自然の造形を海から眺められる遊覧船もおすすめです。

#### ●福井県立恐竜博物館

県北東部に位置する勝山市では日本の恐竜化石の大部分が発掘されており、2009年には日本ジオパークにも指定されました。市内の福井県立恐竜博物館で、その成果である42体の恐竜全身骨格や千数百点もの標本、巨大ジオラマなどをじっくり観察できます。

#### ●青葉山

福井県と京都府の境に位置する青葉山は、美しく優雅な正三角形の姿から別名「若狭富士」とも呼ばれています。実は東峰(標高693m)と西峰



青葉山



越前おろしそば



若狭ぐじ

(692m)から成る双耳峰で、西峰からは内浦湾を見下ろすことができ、遠くには敦賀半島や越前岬が見渡せます。

### 【食べ物とお土産】

#### ●越前おろしそば

そばに大根おろしをのせてつゆをかける「ぶっかけ」、大根おろしを入れたつゆにそばをつける「つけそば」など食べ方は様々ですが、いずれも麺の甘みと大根の辛みの相性が抜群です。

#### ●若狭ぐじ

若狭湾で獲れるアカアマダイは「若狭ぐじ」と呼ばれ、淡泊でありながらも脂がのった味わい深いその身は和の最高級食材として知られています。きめ細やかなウロコを付けたまま焼き上げられた「若狭焼き」は絶品です。

#### ●さばのへしこ

脂ののったさばを2〜3週間塩漬けにした後、糠・唐辛子などを加えて熟成させる郷土料理、へしこ。糠をつけたまま軽く炙ると、独特の風味と香ばしさと旨みが口中に広がります。

## 北陸会はこんな組織!!

北陸ミロク会計人会(北陸会)は、石川県・富山県・福井県の3地区で構成されています。会員事務所数は、石川県46事務所、富山県29事務所、福井県22事務所、MJSのシステムをお使いの事務所様の多くが会員となっています。事務局はMJS金沢支社にあり、会員増強に向けて各委員会の活動を活発的に行っています。特に研修会には力を入れており、日頃の認定研修会の他に、会員の先生が講師を務める実務研修会を開催したり、定期総会の記念講演会では著名人をお呼びするなど、毎年趣向を変え大変好評を博しております。そういった活動の成果もあり、会員数は増え続けています。



左: 認定研修会の模様  
右: 懇親ゴルフ大会の模様



中部北陸圏統括部は、名古屋支社・金沢支社・静岡支社の3支社にて構成されております。昨年の中部大会に続き、今年は金沢支社にて北陸ミロク会計人会の先生方と共に、「第40回全国統一研修会 北陸大会」を担当致します。新幹線の開通に伴い、北陸は今、旬の地域となっております! 社員一同、全国からの皆様のお越しを心よりお待ちしております。

MJS 執行役員・中部北陸圏統括部長・石川 哲士



金沢支社では「第40回 全国統一研修会 北陸大会」にお越しいただく皆様に、心から楽しんでいただけるよう北陸会の先生方と社員が一丸となって準備を進めております。自然豊かな北陸の食文化、素晴らしい伝統工芸、新旧が交錯する町並みに触れてください。当日は皆様にお会いできること、楽しみにしております。

MJS 金沢支社長・田中 宏典

## 全国統一研修会 北陸大会の魅力を紹介

開催日:平成 27年 11月 12日(木)



会場となる石川県立音楽堂(左)と ANAクラウンプラザホテル金沢



移ろいゆく世界情勢を見つめ、常に最新の情報や知識、技術を皆様に提供し開催して参りました全国統一研修会。40回目の今回は、石川県金沢市で開催されます。好調な日本経済の波にうまくライディングする方法や未来展望など、構造が変わりつつある日本の会計事務所に現在、そして近い将来必要とされる知見やテクニック、テクノロジーを中心に研修を行います。開催担当の北陸会の先生方とMJSが、皆様を心よりおもてなし致します。多くの方のご参加をお待ちしております。

### 第2分科会



株式会社能作代表取締役の能作 克治氏に、「素材とデザインで市場を拓く」と題してご講演いただきます。

### 基調講演



作家・前東京都知事である猪瀬 直樹氏をお招きし、「この国のゆくえ」をテーマにご講演いただきます。

### 第3分科会



元金沢市長で、現在は石川県中小企業団体中央会会長である山出 保氏をお招きし、「まちづくり ものづくりー金沢の物語ー」をテーマにお話しいただきます。

### 第1分科会



ミロク会計人会連合会・情報ネットワーク委員会のメンバーによる企画・運営のもと、「業務改善シリーズ第4弾 突撃! 隣の事務所の… ～ニッポンの半歩先行く税理士事務所～」をテーマに行われます。また、特別講演として国立大学法人 東京工業大学 像情報工学研究所 教授・工学博士の大山 永昭氏をお招きし、「番号制度導入の背景と今後の展開」をテーマにご講演いただきます。

# マイナンバー制度における留意点とMJSの対応②

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)をテーマとする本稿。今回は、日本税理士会連合会(以下、日税連)の浅田恒博専務理事に、日税連が制作した『税理士のためのマイナンバー対応ガイドブック』をもとに、個人番号の取り扱いに関しての事前準備、取り扱い上の留意点を解説していただきました。今回は、同ガイドブックに添付されている各種関連文書のフォーマットの使い方を浅田専務理事にご解説いただき、後半ではマイナンバー制度に関するMJSのシステム対応を、ご紹介します。

## インタビュー

日本税理士会連合会 専務理事 浅田恒博様

フォーマットを参考に  
自事務所にアレンジして活用

も用意していますので、本稿を参考の上、自事務所にアレンジしてお使いください。

### 基本方針、取扱規程

日税連が制作した『税理士のためのマイナンバー対応ガイドブック』は、実務上のポイントや留意点の解説に加えて、後半にはマイナンバー制度に対応した各種文書のフォーマットを掲載しています。今回は、これらを活用して文書を作成する際のポイントを解説します。なお、前回もお伝えしましたが、本フォーマットを含むガイドブックのデータは日税連のホームページ(会員専用サイト)にアップしています。特にフォーマットについては、Wordファイル

個人番号を扱う税理士事務所は、特定個人情報等の適正な取り扱いに関する基本方針を策定することが望ましく、特定個人情報取扱規程については策定しなければなりません。そのフォーマットは「様式1ー特定個人情報基本方針ーひな型」「様式2ー1ー取扱規程ーひな型」です。取扱規程に関して、第1ー3章ほどの事務所でもある程度そのまま使える内容になっています。ただ、第4章の第20ー22条

は、事務所でお使いのシステムと大きく関係してくる部分になります。自事務所の運用状況やルールに従い、適切な表記に変更してください(表1)。

第6ー7章は、委託と廃棄・消去に関する規程になっていますので、自事務所での取り扱いルールに従い、適切な表記に変更ください。ただ、廃棄には保管も紐付いてきますが、これに

関してはつきりしていない部分があります。保管に関して正確なことが分かり次第、日税連からも情報を発信しますので、それを受けて適切な記載をしていただければと思います。

税理士事務所も規模が大きくなると部署を設けるなど、組織が複雑になっていきます。そういった事務所を想定して作成したのが「様式2ー2ー取扱規程

1大規模事務所用ひな型」です。基本的には様式2ー1と同じ内容なのですが、赤で囲った部分が追加している規定になりますので、自事務所の状況に応じて記載してください(表2)。

### チェックリスト

「様式3ー取扱規程チェックリストーサンプル」と「様式4ー事務チェックリストーサンプル」は義務ではありませんが、これを作成しておく、やるべきことがクリアになります。また、

事務所の特定個人情報の取り扱いについて問い合わせがあったときに、対外的に示せる資料となりますので、作成しておくことをお勧めします(表3・4)。

### 業務契約書、合意書、覚書

税理士事務所業界では、契約書なしで顧問契約を結んでいるケースもいまだに散見され、日税連としてはこれまでも契約書のフォーマットを作成して、その普及に努めてきました。「様式5ー1ー業務契約書ーひな型」

は、日税連が作成した従来のフォーマットに、第5条「特定個人情報等の取扱い」に関する記載を加えたものになります(表5)。





「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン」に沿った運用を支援する「MJSマイナンバー」

MJSは、会計事務所や顧問先企業におけるマイナンバー制度への対応を支援するために、マイナンバー管理システム「MJSマイナンバー」を開発し、本年9月より提供を開始します。これは、個人番号を含む特定個人情報取得・保管・

会計事務所向けシステム	ACELINK NX-Proシリーズ ※「ACELINK Navi」は2015年12月でメンテナンス終了のため対象外です。
顧問先向けシステム	ACELINK NX-CEシリーズ ACELINK Navi CEシリーズ iCompassNXシリーズ iCompassシリーズ MJSLINK NX-Iシリーズ MJSLINK IIシリーズ Galileopt NX-Iシリーズ Galileopt シリーズ MJS税務NX-I MJS税務 ※「ACELINK NX 記帳くん」はマイナンバーに関連する登録等はありません。

の通りです。

除することできます。

顧客情報や商品情報など、社外

わせください。

利用・廃棄するうえで、「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン」(特定個人情報保護委員会)に沿った運用を支援するためのシステムです。MJSの税務や給与などの業務システムと連携し、税務申告書や源泉徴収票、支払調書などの帳票に個人番号を印字して出力することが可能になります。

「MJSマイナンバー」には2種類があり、既存の業務アプリケーションとは分離したシステムになります。オンプレミス版は社内ネットワーク内にインストールして使用し、クラウド版はクラウド上で個人番号の登録および保管を行います。なお、同システムと連携可能な業務アプリケーションは表1に記載の通りです。

「MJSマイナンバー」の主な機能と業務アプリケーションとの連携イメージは図1をご覧ください。このように、通常業務で使用するアプリケーションとは分離したシステムで管理することで、より高度な安全管理を実現できます。また、登録から利用、廃棄では両システムが相互連携をとりながら、ガイドラインに沿った取り扱いをスムーズに実現します。

秘の情報が数多く蓄積されています。それらのデータにアクセスするパソコンやサーバー、ネットワーク、周辺機器そのものに対する制御設定やセキュリティ対策が行われていなければ、社内的重要な情報は常に危険にさらされていることになります。MJSでは、そのような脅威から事務所や顧問先企業を守るために、内部要因による情報漏えいを未然に防ぐ「SOXBOX NX」をはじめ、不正アクセスを防止する「Fort Gate」、ウイルス対策ソフトの「Symantec Endpoint Protection」など、様々なセキュリティソリューションを提供し、安心して業務を行える環境の構築を支援しています(図3)。

**情報セキュリティ対策を支援するMJSソリューション**

このように「MJSマイナンバー」では、ソフト面における特定個人情報へのアクセスコントロールや暗号化対策などを行っており、安全に配慮しています。しかし、特定個人情報はじめ、所内や顧問先の社内には顧客情報や商品情報など、社外

図1 「MJS マイナンバー」の主な機能と業務アプリケーションとの連携イメージ

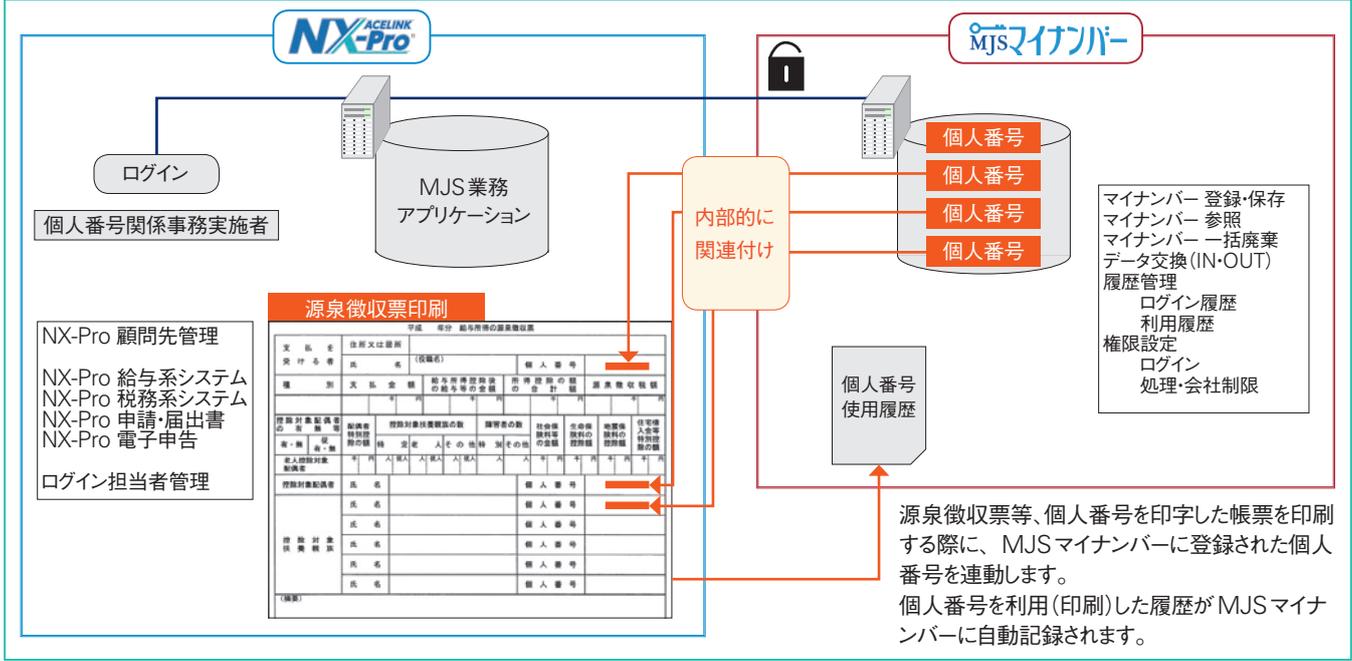


図2 自計化システムと「MJS マイナンバー」の連携

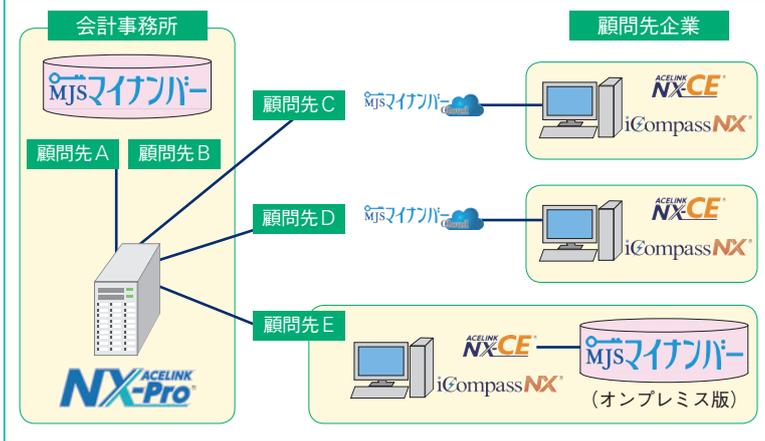


表2 各システムの処理

ACELINK NX-Pro業務アプリケーション
・業務アプリケーションデータ内には、個人番号は保持しません。
・NX-Proで個人番号を登録・参照できる方とできない方を制御します。権限の無い方は表示・印刷が行えません。
・各種帳票出力時に個人番号の印刷可否を指定することができます。
・法定調書の磁気ディスク作成等、正規の手続き以外では、個人番号をエクスポートできません。
MJS マイナンバー
・個人番号は通常NX-Proで登録しますが、MJS マイナンバーシステムのDBに暗号化して格納します。
・NX-Proとは別サーバーへの導入を推奨しますが、同一サーバーに導入することも可能です。
・登録・参照・修正等の履歴情報を一括管理します。
・不要になったマイナンバー情報を削除できます。

図3 MJSのセキュリティ関連製品

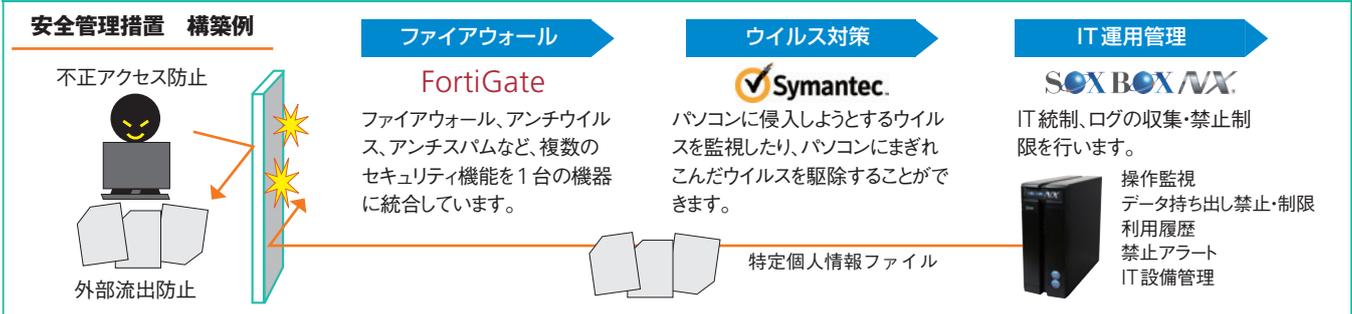


図4 その他、MJSのマイナンバー対策関連のサービス等

- 小冊子『会社のマイナンバー対応と準備』  
マイナンバー制度の仕組みといった基礎から、個人番号の管理、セキュリティ強化などの安全管理措置、対応策導入までのフローといった実務面まで解説する、充実した内容になっています。
- 機密文書破砕サービス  
特定個人情報関連の文書をお預かりし、セキュリティ施設内で安全・確実に破砕処理を行います。廃棄文書から特定個人情報が漏えいすることを防止します。
- シュレッダー買い替えキャンペーン  
特定個人情報など機密性の高い情報を含む文書の廃棄には、シュレッダーが多く利用されています。一般的にシュレッダーの耐用年数は5年といわれています。動作音の増大や焦げた臭いなどの症状は買い替えの合図です。現在実施中の『シュレッダー買い替えキャンペーン』期間中に買い替えをご検討ください。M-martからのご注文がポイント5倍になりお得です。



## 事務所 訪問

# 日々変わりゆく環境を感じつつ エキサイティングに仕事と向き合う

北陸新幹線の開業で話題を集めた金沢駅から少し離れた、閑静な住宅街の中に位置する吉田武史税理士事務所。所長の吉田 武史先生は父上から事務所と志を受け継ぎ、税務・会計にとどまらない顧問先への支援に注力しています。吉田先生に、どのような取り組みをされているのか伺いました。

### 「事務所を承継したことで 経営者と同じ目線」を得る

——税理士になられたきっかけを教えてください。

吉田 武史先生（以下、敬称略）

父が税理士でしたが、学生の頃は民間企業に就職するつもりでした。しかし大学3年のときに体調を崩し就職活動ができなかったため、公務員試験を受けて東京国税局に採用されました。その後、東京に6年、金沢国税局管内に14年勤務した後、税理士試験に合格したことを機に、

退職してこの事務所に入所したのです。

税理士として働くようになって実感したのは、仕事内容の多様さでした。それまでは税理士というと税務に割く時間が大半かと思っていたのですが、実際には税務の他に、資金繰りや売り上げに関する相談、さらに社長のプライベートの悩みを聞くなど、本当にやるべきことが幅広いのだと思いました。

——それからしばらくして、事務所を継がれたのですね。

吉田 父が3年前に亡くなり、

## 吉田武史税理士事務所

所在地 石川県金沢市彦三町1-14-25  
TEL 076-232-1123  
FAX 076-232-1199  
設立 1968年  
職員数 4名  
導入システム/ACELINK NX-Pro



名義を変えて事務所を承継しました。といっても、その数年前から事務所の業務全般を任せてもらっていましたし、職員とは共に働く中で信頼関係を築けていたので、特に苦勞はなく所長としてスタートを切る事ができました。

ただ、父がいなくなったことで、事務所運営に対する姿勢は以前と変わりました。自分の判断一つひとつが今後の事務所に大きな影響をもたらすと思うと身が引き締まり、じっくりと考えてから答えを出すようになったのです。また、目を配る範囲が広くなり、事務所全体が見えるようになりました。本来の意味で「経営者と同じ目線」になったことで、顧問先の経営者の方の立場や気持ちなども深く理解できるようになりました。

### ＜有意義な時間が生まれることが自計化のメリット＞

——先生がお仕事をされる上で心掛けていらっしゃることを教えてください。

吉田 お客様の立場になって、本当に求められているサービス

を、期待に違わぬ形で提供することを心掛けています。

例えば私が事務所に入所してから推進している自計化に関しては、決して押しつけにならないよう、顧問先の状況を見極めた上で提案するようにしています。私が考える見極めのポイントは、担当となる人が一定レベル以上のパソコンスキルを身に付けているか、最低限の会計の知識を持っているかの2つです。ただ、後者は欠けていても、最初はExcelで出納帳を作成するところから入り、仕訳や貸借対照表がある程度理解できるようにになったら自計化を検討する、といったように段階的に導入することができます。

私がなぜ自計化を推奨するのかというと、**有意義な時間**を創出するためです。顧問先を訪問するときも、自計化がきちんとできていれば、帳票の入力内容の確認などに時間をとられることなく、資金繰りのことなど事業に関連した深い話ができます。また、タイムリーに数値を把握でき、決算予測も早めに行けるので、対策を立てる時間

的余裕が生まれるのも大きなメリットです。顧問先にはそのように説明し、自計化を検討してもらっています。

——他にも、顧問先から喜ばれているサービスはございますか。

吉田 これも顧問先の意向を見極めてですが、勘定分析資料の提供が挙げられます。毎月、総勘定元帳を見ながら勘定科目ごとに主要な項目の数値を入力した独自のExcelシートを作成し、顧問先に提供しています。それを前年や前月比で見ると、顧問先が特定の科目が増えていることに気づいたり、どの得意先にどれくらい支払っているのかを実数として把握することができ、また事務所側としても、特に自計化をしている顧問先の監査をするとき、元帳を見るだけでは見落としがちな異常点に気づかない可能性があるので、この勘定分析シートはその意味でも有用なのです。ただ、小規模事業者で毎年の取引等にほとんど変化がないようなところだと、こういった勘定分析を必要としないケースがありますので、顧問先の状況や意向

を考慮して、分析シートを提供するようにしています。

### 顧客満足度の向上を目指し事務所内での情報共有を強化

——税務署に勤務していた頃の経験で、今に生かされていることはありますか。

吉田 税務署時代は主に法人の調査を担当していたので、今も顧問先に税務調査が入る場合は事前に「ミニ調査」といいますか、調査官が着目しそうな部分に関して、どう説明するかといった簡単なリハーサルを行っています。これで顧問先の不安はだいぶ和らぐようですね。それに調査が入る場合だけでなく、決算のときにも気になる部分のある顧問先には、調査官がどういったところに着目するのかを説明し、最適な会計処理に少しでも近づくよう促しています。

また、税務署の調査はさまざまな業種の企業に対して行うので、必然的に多くの業界の

実状に精通することができました。会計事務所で、これまで携わったことのない業種の企業から依頼を受けると少し尻込みしてしまうケースがありますが、私の場合はそのようなこともなく依頼を引き受け、顧問先との事業内容に関する話もスムーズに行うことができます。

さらに、最初から特定の事務所で働いていたら知り合えなかったであろう多くの税理士先生と交流を深められたことも私の財産です。諸先輩方からいろいろなことを学べるのも、税務署で働いた経験があるからこそです。



ペーパレス化を進めたことで、皆さんのデスクはすっきりとしています



「税理士はエキサイティングな職業」と充実した表情でお話される吉田 武史先生

——現在、課題として捉えていることと、それに対して取り組まれていることはございますか。

吉田 顧客満足度をさらに高めるために、事務所全体のレベルを上げていく必要があると考えられており、具体的には事務所内での情報共有の強化を図っています。

担当制を敷く会計事務所では、ともすると各自が自分の担当にだけ意識を向けてしまいがちです。そのため、担当外のお客様から、資料を見ればすぐに分かるような簡単な問い合わせが入ったときに、すぐに答えられないか、あるいは現在そのお客様がどのような状況であるかをまったく把握していなかったりといった事態が生じることがあります。自分が顧客の立場だとしたら、事務所に対して不満を感じると思います。

共有するだけのものですが、それでも各々が何をしているのかを理解し合うことができませんし、心なしか一体感も生まれてきたように思います。

また数年前からの取り組みとして、部分的なペーパーレス化も進めています。必要最低限のもの以外はPDFにしてサーバーに保存するようにし、紙の資料に關しても以前は各々の裁量でキャビネットに保管していましたが、今では種類によって保管場所を定め、担当以外の企業の

資料もどこにあるのか分かりやすくしています。

——今後の目標をお聞かせください。

吉田 父は、付き合いの長い顧問先のことを「同志」と呼んでいました。従業員が1〜2人ほどの小規模の頃に関係が始まり、苦楽を共にして今に至る。そんな思いがそう呼ばせていたのでしよう。私も父のそのような姿勢を受け継ぎ、顧問先と一緒に汗を流していきたいと思っています。また、私は税理士の仕事にと

てもやりがいを感じています。日々、変わっていく社会と顧問先の企業。ルーティンワークが中心の仕事と比較して、そんな変化を感じながら働けるこの税理士という職業を、私はとてもエキサイティングだと思っています。これからもこういった環境と向き合い、充実した気持ちで仕事に取り組んでいきたいです。

——本日はありがとうございます。ますますのご発展をお祈りいたします。

## History & Story 税理士までの歩み

もともと吉田先生は税理士ではなく、証券会社など民間企業への就職を考えていたそうです。しかし大学3年のときに体調を崩し、たまたま受けた国税専門官試験に合格して公務員へ。入局後は東京・金沢国税局管内で計20年勤め、2004年に父上の運営する事務所に入所し、同年税理士登録をされました。事務所で働き出してしばらくは、まだ顔を知られていない顧問先の税務調査の立会いに行くと調査官に間違われるなど、「税務署時代の雰囲気の色濃く残っていた」そうですが、「税理士」としての信頼を得た今では、顧問先としっかり肩を並べて歩まれています。

## ミロク会計人会からのお知らせ

### ミロク会計人会の会章ステッカーの配布を開始しました

昨年4月、ミロク会計人会は会の認知度向上を目指して新たに会章を制定しました。そして、本会のPRをさらに強化するため、このたび「ミロク会計人会 会章ステッカー」を制作しました。会員事務所の玄関や看板付近など目立つところに貼っていただくことで、本会の認知度向上を図るとともに、本会会員であることをお客様にアピールすることを目的としております。

また、MJSのテレビCMにおいても「MJSはミロク会計人会と共に企業経営をサポートします」というメッセージを発信しています。ですので、これらの相乗効果により、一層、本会の認知度向上が見込まれます。

本ステッカーは、各単位会の定期総会等での決定を経て、会員の皆様に配布される予定となっております。それに先駆け、ミロク会計人会連合会・各単位会の役員の先生方への配布を開始しました。役員の方には、写真のような形で事務所にステッカーを貼っていただいています。ぜひとも事務所へのPRにご活用ください。



日差しに強く耐水性にも優れた素材なので、屋内外問わず貼ることができます



ミロク会計人会 会章ステッカー  
(サイズ110mm×300mm)

## MJSからのお知らせ

### 「iCompassNX」ERPツールを「提供します」

MJSが提供する「iCompassNX」は、小規模法人、SOHO、個人事業者向けの業務パッケージソフトです。記帳を中心とした会計処理だけでなく、「得意先管理や部門別損益計算などの管理会計」「スピーディーな給与計算」「効率的な販売管理」も簡単に行うことができます。専任の経理担当者が少ない小規模の法人や個人事業者にとって、会計事務所の先生方がサポートされることにより、安心して運用することができます。

会計事務所システム「ACELINK NX-Pro」と完全連携する「iCompass NX」の具体的なメリットには、主に下記のようなことがあります。

- 顧問先様で入力したデータを「ACELINK NX-Pro」にそのまま取り込むので、事務所ではいつも最新の状態を確認することができます。データの入力の手間が省けるのももちろん、最新データを確認して顧問先様に的確な経営アドバイスをを行うことができます。

- 入力された仕訳データから、利益計画の策定や資金繰り計画、分析資料などの作成・提供が可能です。
- 消費税関連の設定や入力方法などはソフトウェアごとに考え方が異なる

ることが多く、顧問先様で各社の会計ソフト等を利用されていると、それぞれに処理方法を覚えたり確認する必要があります。「iCompassNX」は、「ACELINK NX-Pro 会計大将」と同じ処理方法のため、複雑な消費税計算もスムーズに行うことができます。

中小企業のIT利用が進む中、会計事務所から顧問先様に積極的に自計化をご提案していただくために、MJSではこの「iCompassNX」のご紹介チラシおよびチラシスタンドを用意いたしました。事務所の受付や応接室等に設置していただき、顧問先様にご案内くださいますようお願い致します。

自計化により業務を合理化し、顧問先様への経営指導など、より付加価値の高いサービス提供にご尽力いただくことで、さらなる顧問先満足度向上のための一助となれば幸いです。



チラシスタンドのイメージ

# 会計人のリレーエッセイ

セイズファーム  
SAYS FARM

北陸ミロク会計人会

富山県高岡市

梶 義明



「人の夢がある。大地の恵みがある。美しい海と山がある。風土と共生する暮らしがある。」  
氷見の里山の小さな丘の上。  
ひとりの男のSAY | ひとこと | から始まった世界にひとつだけの、かけがえのないFARM。

私たちは、次の世代に残したい大切なものを、この場所で見つめ、育み、伝えつづけていく」

こんなコンセプトの小さなワイナリー「SAYS FARM」のお話です。

そのワイナリーは、私が生まれ育ち、現在も住んでいる富山県氷見市にあります（事務所は高岡市）。

氷見は、能登半島の付け根にある小さな町で、最近では冬の寒ブリで少々有名になりました。

8年前、一人の青年が「氷見で葡萄を育ててワインをつくる」と言い出して、耕作放棄地の開墾を始めました。土木・農業にはずぶの素人ばかりで開墾し、葡萄の苗を植えていきました。

そして6年前、初収穫をし、ワインの生産がスタートしました。海を見下ろす丘で収穫した自社畑製の葡萄だけを心を込めて丁寧に仕込んでいます。

私はワイン通ではありませんが、このワインが美味しくて好きです。北陸は日照時間が非常に少ない地域。限られた太陽の恵みと海からの潮風を受けて実に爽やかなワインになっています。

葡萄畑の先には富山湾、そして3000m級の立山連峰を仰ぎながら飲むワインはなかなか他では味わえないはず。

味わえないはず。



富山湾を望む丘にある葡萄畑



自然の中に溶け込むように佇むSAYS FARM

眼前の富山湾で採れた新鮮な魚介類と白ワインに赤ワイン、たまりません（笑）。  
能登半島の付け根にある小さなワイナリーは、少々不便な所にあるかもしれないけれど一度訪れてみる価値はあるかもしれませんよ。  
お取り寄せでも結構、ぜひ一度お試しあれ。

## 表紙の写真



「兼六園 霞ヶ池」  
(石川県金沢市)

城下町金沢の兼六園です。霞ヶ池の「ことじ灯籠」は、兼六園を代表する景観です。「ことじ灯籠」は、琴の糸を支える琴柱（ことじ）に似ているので、その名前が付いたようです。霞ヶ池にかかっている石橋を琴に見立てて、琴柱をなぞらえた「ことじ灯籠」は、池や周りの景色と調和して、人気スポットとなっています。ちなみに、兼六園は、水戸の偕楽園、岡山の後楽園とともに、日本三名園の一つに挙げられています。（舟野 喜代子）

## 税理士事務所 CHANNEL 408号

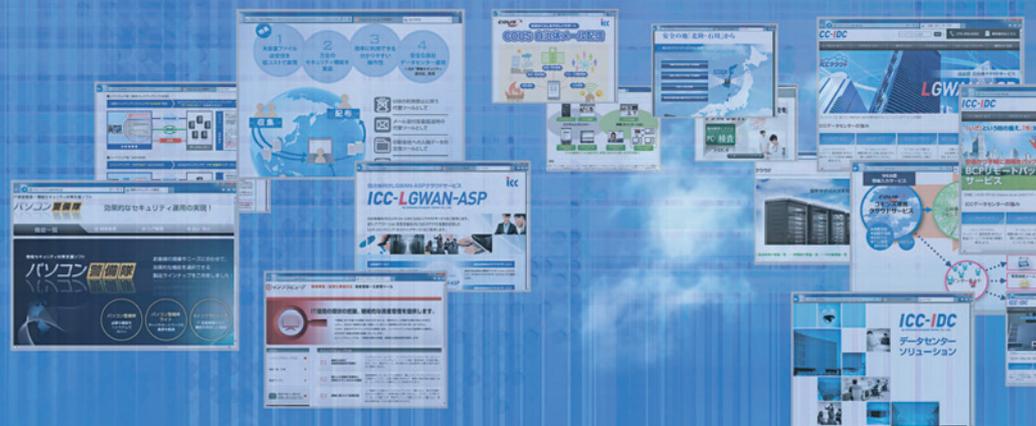
発行 株式会社ミロク情報サービス  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-29-1  
TEL. 03-5361-6309 (広報・IRチーム)  
発行人 是枝周樹  
編集企画 ミロク会計人会連合会広報委員会  
ミロク会計人会事務局、広報・IRチーム  
監修 ミロク会計人会連合会広報委員会  
配信制作 東方通信社  
印刷 シナノ印刷

## CHANNELのロゴのコンセプト

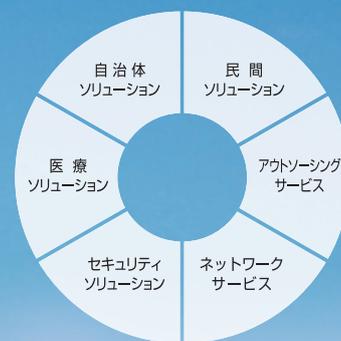
「N」に動きと色をつけることで、ニュース性・情報性・会員同士のネットワークを表現。また、「N」の色のゴールドは、会員先生や顧問先様の輝かしい未来を表現しています。

※本誌に掲載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。禁無断転載

# 暮らしに安心を。 ビジネスに前進を。



公共・医療・民間におけるさまざまな課題解決からビジネス価値の創造まで。  
ありとあらゆる場面で活躍する情報通信サービスが、ICCのフィールドです。  
地域密着のきめ細かさとハイレベルの専門性で、明日につながるソリューションをおとどけいたします。



株式会社  
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 金沢市無量寺町八6番地1 TEL(076)268-8311(大代)

<http://www.icc.co.jp>